

玉川学園の駅からゆっくり歩いて7分ほど。緩やかな坂道を少し上った住宅街に昨年の6月に完成したばかりのA邸。玉川学園特有の傾斜地に建つ、濃いグレーの外壁と杉のダークブラウンがモダンな印象の2階建て住宅だ。

「趣味の音楽と洋裁を二人で、または友人と楽しめる空間を作ってほしい。」——そんなリクエストに応じて、開放的なリビングダイニングは大勢の来客があっても窮屈さを感じさせないゆとりとした作り。お披露目も兼ねたミニコンサートには21名の来客が訪れた。洋裁の採寸スペースになる広さも十分確保されている。

南側斜面地で日射が入りにくいことを考慮し、リビングには吹き抜けを設け2階のハイサイドライト（高窓）からは柔らかな反射光が落ちる仕掛けだ。リビングの北西側にあるキッチンの角には根線の抜けも確保し、玉川学園の街が遠くまで見渡せる。明るさや風通し、眺望の確保も含め、計算された住空間で、Aさんが一つ一つ買集めた自慢のインテリアがアクセントになっている。カゴや作家が作ったお洒落な椅子などが好きで、アンティーク雑貨を集めることもAさんの趣味のひとつ。これまでゴッソツ買集めた宝物を飾る棚も随所に設けられ、生活を愉しむささやかな配慮がなされている。

「1階で生活が完結するように」という要望に、水回りや寝室は1階に配置。寝室には洋裁のアトリエコーナーを設け、細々とした道具や布などが置ける隣接したクローゼットも十分な収納力がある。

生活も趣味もどちらも愉しめるように工夫されたAさんの邸宅は、家の中を木の香りが包み込む。無垢材の質感も手に優しく心地いい。家中どこにいても快適なのは、天井と壁の木材が吸湿して適切な湿度が保たれている上に、OMソーラーシステムが太陽の熱を集熱し、空気を循環させているからだ。

## 機能美に溢れた木の家で 人生を豊かに過ごす

傾斜地の多い町田市玉川学園。メリットとデメリットが同居する立地条件で機能的でありながら美しく、人生を豊かにする住まいとは。住まい手の要望に応えた快適な住まいのレポートです。



1. 木の香りに包まれるリビングでハンマーダシマのレッスンを受けるAさん。2. キッチンに設けられた大きな窓の上やカウンター部分の棚にも可愛い雑貨が並ぶ。3. 手の込んだデザインが可愛いハンマーダシマの棚（ばら）。4. 階段の手すり部分には本棚を設置。5. 2階の子どもの部屋。隣接した家からの視界を考慮しハイサイドライトが設けられている。6. リビング側のウッドデッキ。7. ダークな外壁と杉のダークブラウンが印象的な外観の2階建て。

「以前の家は冬がとっても寒くて。家の中でも温度差がかなりあったけれど、今では家中どこにいても同じ温度で過ごしやすいの。」素材や設計、システムをトータルでデザインすることで快適な住まいが実現できている。

「木の香りと風合いがとっても好き。趣味を楽しんだり、大勢の人を招いたり、この家が出来てから毎日が本当に愉しくなりました。家にずっと居たくなる感じですよ。」

生活も、また心も満たしてくれる快適な住まいは、人生さえも変える力がある。趣味を存分に楽しめる機能的な家で、Aさんは人生そのものを楽しんでいる。



**株式会社 鈴木工務店**  
195-0053 東京都町田市鶴ヶ谷 3-6-22  
tel 042-735-5771 fax 042-735-3323  
www.suzuki-kouten.co.jp